

社会福祉法人精華町社会福祉協議会

令和4年度 第1回 理事会議事録

- 1 開催年月日 令和4年6月1日（水）
午後4時00分～午後5時40分
- 2 開催場所 地域福祉センターかしのき苑
2階 ふれあい大ホール
- 3 出席者 理事総数 12名
出席理事数 12名
理事 北谷 守 加藤 博 早樫一男 岩前良幸
田中智美 長谷川 悟 石崎照代 中畔秀昭
福味加世子 山本正来 岡田敦子 古海りえ子
監事総数 2名
出席監事 2名
監事 島中秀司 浦田善之
- 4 欠席者 なし
- 5 決議に特別の利害関係を有する理事 該当者なし
- 6 議題
 - (1) 決議事項
 - 第1号議案 令和3年度事業報告（案）について
 - 第2号議案 令和3年度収支決算（案）について
 - 第3号議案 令和4年度定時評議員会の開催について
 - 第4号議案 社会福祉法人精華町社会福祉協議会組織規則の一部改正について
 - (2) 諸報告

7 議事の経過要領及び議案議決の結果

定刻に至り、定款第30条の規定により議長に岡田敦子理事が選任され、議長は定款第31条第1項に定める定足数を満たしていることを確認し、議事に入った。

第1号議案 令和3年度事業報告（案）について

事務局長から、議案資料「社会福祉法人精華町社会福祉協議会 令和3年度事業報告（案）」により概況を説明後、重点事業並びに主な事業の取り組みを中心に説明があった。

続いて議長から、次の第2号議案についても事業報告と関連する部分が多いため、先に第2号議案の説明をした後、一括で質疑の時間を取り、採決については案件ごとに諮らせてもらうことを説明し、理事全員の了承を得た。

第2号議案 令和3年度収支決算（案）について

事務局長から、議案資料「精華町社会福祉協議会 令和3年度事業活動（収支決算）の状況について」並びに「精華町社会福祉協議会 令和3年度収支決算書（案）」を用いて、計算関係書類並びに財産目録について説明があった。

続いて、監事監査報告書に基づき、監事監査の結果について浦田監事から報告があった。

以上の説明を受け、第1号議案 令和3年度事業報告（案）について質疑をおこなったところ、以下の質疑応答があった。

中畔理事 第2層生活支援コーディネーター設置事業の中に、体操の居場所の立ち上げ支援合計が29か所とあるが、これは今までの合計数ではないのか。令和3年度の事業報告であるならば誤解を招くのではないか。また、ボランティア登録・需給調整等の部分で、相談援助の表に参加者数と記載されている。相談援助件数の誤りではないか。

事務局長 体操の居場所の立ち上げ支援数については、これまでの累計で29か所である。表記方法について誤解を生まないように工夫をする。ボランティア登録・需給調整等についてはボランティアセンターへの参加者数という意味合いであったが、ご指摘のとおり相談援助件数のほうが伝わりやすいため表現方法について精査していく。

中畔理事 令和3年度の体操の居場所の立ち上げ件数は2件で合っているか。

事務局長 正確な資料を持ち合わせていないが、2～3件と記憶している。

中畔理事 今後は、実際の令和3年度としての実績を上げて貰うほうがわかりやすい。

防災対策の部分で、社協が所有している防災倉庫の資機材の点検や在庫管理は適正に行われているか。特にエンジンをかけるような物は年間を通して定期的な点検を行っているか。また、使用方法についても職員に周知されているか。使用できる職員が少ないと意味がなく、何かが起こった時に多くの職員が使える状況にしておく必要がある。

先ほどのボランティア登録・需給調整等の部分で、ボランティア活動に参加したい方の相談件数は具体的に何件か。また、相談者の性別や年齢、どのようなボランティアへの参加相談があ

ったのか、わかる範囲で教えて欲しい。

事務局長 1点目の防災対策について、かしのき苑の敷地内に社協の防災倉庫が1つある。災害ボランティアセンターを屋外に設置する際のテントや炊き出しの際に使用する大型調理器具、ポータブル発電機などを収納している。発電機については1か月に1回、当番を決めて実際に試運転による点検を行っている。順番に当番を回しているため、特定の職員に限らず使用方法を知っている。ただし、新しい職員もいるため早い段階で保管場所や使用方法を伝えていく。

2点目のボランティア活動に参加したい方や支援を受けたい方については、詳細記録を付けていないため事業報告書に記載している全体数のみとなる。今後、今回のご意見を踏まえて、最終的に年齢や相談内訳等の統計処理ができるような記録を担当係に指示していく。

中畔理事 防災倉庫の管理はきちんとされているようで安心できた。

ボランティアについては、定年等を迎えて自宅にいるよりは地域で何かしたいと考えている人がいると思う。そういう人が社協へ相談に来ることが多いと思うため、実際に自分の地域の方がいるのか等を知ることができれば、そういう方とも繋がっていききたい。

以上の質疑応答の後、議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

続いて、第2号議案 令和3年度収支決算（案）について質疑をおこなったところ、質問がなかったため議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第3号議案 令和4年度定時評議員会の開催について

事務局長から、評議員会を開催するにあたり開催日及び案件について、議案資料「令和4年度定時（第1回）評議員会の開催について（案）」に基づき下記のとおり説明があった。

日 時 令和4年6月21日（火曜日）

午後2時00分から午後3時30分まで（予定）

場 所 精華町地域福祉センターかしのき苑 大ホール

案 件 令和3年度収支決算の承認について 他

以上の説明を受け、第3号議案について質疑を行ったところ、質問がなかったため議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

第4号議案 社会福祉法人精華町社会福祉協議会組織規則の一部改正について

事務局長から、新型コロナウイルス感染拡大に伴い本会職員においても濃厚接触者等として出勤を控えることが増加していることから、小規模な室や係では1人の職員が数日間休暇を取得すると業務運営に大きな影響を及ぼすため、比較的小規模な「法人運営室」と「福祉事業係」を統合し、業務運営体制の強化をはかるために組織規則の一部を改正することについて、議案資料「社会福祉法人精華町社会福祉協議会組織規則新旧対象表」に基づき説明があった。

以上の説明を受け、第4号議案について質疑を行ったところ、質問がなかったため議長が承認を諮ったところ、全会一致により可決承認された。

諸報告

以下の事項について、事務局から報告をおこなった。

事務局長から、法人運営室として下記の3点について報告した。

- (1) 役員等の人事について（予定）
- (2) 令和4年度事務局体制
- (3) 令和3年度決算後の社会福祉充実残額

事務局長から、地域福祉課として下記の7点について報告した。

- (1) 相談業務の実績
- (2) 福祉事業の実績
- (3) 生活福祉資金（新型コロナ特例貸付）
- (4) 南部地域包括支援センターの活動実績
- (5) 令和4年度社協会員増強計画
- (6) 令和4年度社協関係助成金（予定）
- (7) いのちのリレーまつり 2022

在宅介護課長から、在宅介護課として下記の2点について報告した。

- (1) 居宅介護支援系の事業実績について
- (2) 訪問介護系の事業実績について

通所介護課長から、通所介護課として下記の2点について報告した。

- (1) 令和4年度通所介護課の事業実績
- (2) 苦情対応結果報告書

以上をもって案件の全てを終了したので、議長が閉会を宣し、午後5時40分散会した。

上記の決議を証するため議事録署名人において次に記名押印する。

令和4年7月1日作成
社会福祉法人精華町社会福祉協議会
令和4年度第1回理事会

会 長 _____ 印

監 事 _____ 印

監 事 _____ 印